株主優待制度のお知らせ

毎年3月末日現在の株主の皆様に対し、優待券を年1回、以下の基準により贈呈いたしております。

贈呈基準 それぞれ①もしくは②のいずれか1つをお選びいただけます。

ご所有株式数	①	②
1,000株以上	20,000円相当の優待券（500円×40枚）	コシヒカリ10kg
500株以上1,000株未満	10,000円相当の優待券（500円×20枚）	コシヒカリ5kg
100株以上500株未満	2,000円相当の優待券（500円×4枚）	

利用方法 当社グループ店舗（幸楽苑、和風厨房 伝八）でご利用いただけます。

有効期限 発行日より1年間

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号　みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507　東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法　電子公告（http://www.kourakuen.co.jp）
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

モバ麺クラブ
http://www.kmb.bz

会員限定のお得なクーポンや店舗情報を毎週1回お届けしております。ぜひアクセスしてみてください。

スマートフォンでも御利用いただけるようになりました!!

昭和二十九年創業 幸楽苑
株式会社 幸楽苑
〒963-0725 福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1
Tel.024-943-3351　Fax.024-943-3726　URL http://www.kourakuen.co.jp

昭和二十九年創業 幸楽苑

厚別東店

コチジャン味噌らーめん

エカマイ店

BUSINESS REPORT 43th

株式会社幸楽苑　第43期 中間報告書

2012.4.1 >>> 2012.9.30

証券コード：7554

代表取締役社長
新井田 傳

ごあいさつ

平素より当社事業へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第43期第2四半期累計期間（2012年4月1日～2012年9月30日）の経営成績がまとまりましたので、ここに事業の概況等についてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におきましては、計画以上のペースで新規出店を継続できたものの、競争環境の激化の影響等により、誠に遺憾ながら増収減益となりました。しかしながらまた一方では念願の海外1号店の出店や、下半期に入り10月に初の北海道進出ともなる記念すべき国内500号店の誕生など、中長期的な成長へ向けた基盤づくりを着実に進めることができております。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年12月

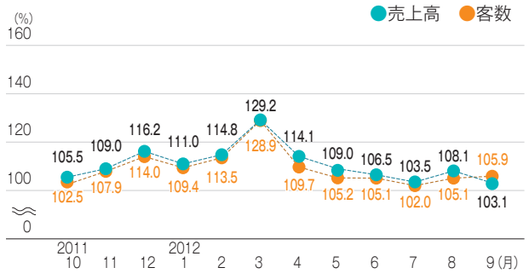
本年7月に待望の海外1号店が、さらに10月には国内500号店がオープンいたしました。幸楽苑グループは積極的な海外展開と国内1,000店舗体制へ向けて、さらに強く前進してまいります。

Q1 当上半期の市場環境、また決算のポイントなどについて教えてください。

A1 コンビニエンスストアの台頭が大きく影響し、当上半期は増収減益となりました。

当上半期における当社を取り巻く環境は、外食産業内の競争激化や個人消費の低迷が依然として続き、また近年では、コンビニエンスストアが外食に負けない美味しいものを提供するようになってくるなど、総じて厳しい状況にありました。このような環境の下、当社は当初計画を2店舗上回る計30店舗（国内）の新規出店を果たし、またお客様サービス向上へ向けた様々な施策に邁進してまいりました。しかしながら、これら取り組みの成果が既存店の落ち込みを完全にカバーするまでには至らず、当上半期の主な業績は、売上高18,202百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益328百万円（同66.4%減）、経常利益356百万円（同65.1%減）、四半期純利益87百万円（同81.2%減）となりました。

■売上高／客数前年同月比の推移（直営店全店）



Q2 業績の挽回へ向け、どのような点を取り組みテーマとして捉えていますか?

A2 外食でしか味わえない価値観を徹底追求してまいります。

昨今のコンビニエンスストアの台頭による外食産業への影響を見るにつけ、これからはますます外食でしか味わえないような美味しさ・満足を徹底していくことが、厳しい競争を勝ち抜くポイントになると考えております。

その具体的施策の1つとして挙げられるのが、「テーブル担当制」の強化です。この制度はきめ細やかなサービス提供へ向け、担当者ごとの担当テーブル・業務を明確にするもので、社内の厳格な審査により2012年10月現在、郊外型店舗全店で審査クリア・導入しております。地道な活動で簡単に結実するものではありませんが、しっかりと継続していくことでお客様の満足に繋がり、必ずや今後の当社に良い結果をもたらすものと考えております。

もう1つの重要な施策が、メニュー政策に関わる点です。この1～2年、当社は新メニューや期間限定メニューに積極的に取り組んできましたが、振り返ると、時には期間限定ということでお客様の期待を裏切ってしまったり、メニュー増により現場作業を増やしてしまうことがありました。今この点を大きな反省点として捉えております。今後へ向けては、一時的な売上効果のためにメニュー開発に頼ることなく、当社自慢の「定番メニュー」の質の向上をこれまで以上に大切にしていきたいと考えております。さらには自分たちのオーソドックスなメニューで、幅広い層に受け入れられるメニューを取り揃えることを大事にし、味・サービス・居心地のあらゆる面で「日本一のら一めん店」を目指していく方針です。

■平成25年3月期業績予想　（単位：百万円）

科目	通期予想（5/11発表）	通期予想（10/26発表）
売上高	38,441	36,993
営業利益	2,057	1,219
経常利益	2,082	1,242
当期純利益	849	372

“味・サービス・居心地のあらゆる面で「日本一のらーめん店」を目指してまいります”

Q3 国内1,000店舗体制を目指す中、節目となる国内500号店を札幌市にオープンされましたね。

A3 国内500号店「幸楽苑 厚別東店」が遂にオープン。初の北海道進出へ。

当社は最大の経営目標として国内1,000店舗体制の達成を掲げ、毎期、前期末店舗数の1割程度の新規出店を10年続けることを基本方針としております。今期（2013年3月期）はその2年目に当たりますが、いよいよ本年10月29日に記念すべき国内500号店「厚別東（あつべつひがし）店」がオープンいたしました。同店は当社にとって北海道初進出の店舗ともなります。

今後、国内1,000店舗体制へ向けては、関西地区を中心とする西日本への展開を重要な課題として捉えております。過去に当社では急速に店舗展開を果たした時期があり、今になって見ると自社競合の発生など、立地的に問題のある店舗が多々ありました。今後へ向けて、こと関西に関しては、ここならば必ず繁盛するという立地の選定とさらなる味の追求に努め、国内1,000店舗体制へ加速化を果たしてまいりたいと考えております。**（→さらなる詳細はP5特集ページをご参照願います。）**

500th & 1st for 1000

1,000店舗へ向けた500号店と1号店の誕生

タイ・バンコク エカマイ店

厚別東店

Q4 7月に海外1号店をバンコクにオープンされましたが、現在の営業の状況はいかがですか?

A4 1号店の成功を足掛かりに、タイでの100店舗ドミナント形成へ。

当社では本年7月に、待望の海外1号店「幸楽苑 エカマイ店」をタイのバンコク市内にオープンいたしました。これまでのところ、客数・客単価とも当初計画以上に推移し、来客の約8割がタイ人であるなど、お陰様で現地の皆様からも大変ご好評を頂いております。

同店は、これまで国内で培ってきた味や店舗オペレーション、低価格路線をそのまま導入した店舗です。また食材に関しては同市内にミニ工場を建設し、昨年6月から1年掛かりで地元食材を使って日本の味をいかに再現するか研究を重ね、見事に奏功。麺から餃子・スープ・タレに至るあらゆる食材の現地生産体制に取り組んできたことが、低価格路線の実現にも繋がりました。同店の成功は、まさに当社ビジネスモデルが海外でも十二分に通用する証しとして、大変嬉しく思うところであります。当社の海外戦略はまだ緒についたばかりですが、タイ2号店にも早急に着手し、まずはタイにて100店舗のドミナント確立を目指してまいります。**（→さらなる詳細はP6特集ページをご参照願います。）**

Q5 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

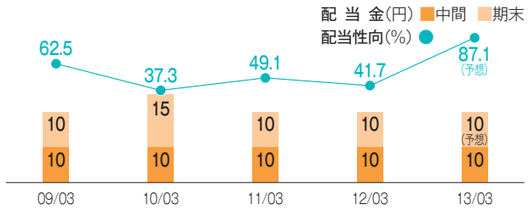
A5 株主の皆様のご期待に応えることのできる幸楽苑を目指してまいります。

当上半期は大変不本意な経営成績に終わってしまいましたが、下半期での挽回へ向けてより緊張感を持って実直にあらゆる経営施策に邁進していくことにより、必ずや成長軌道へ回復し、株主の皆様のご期待により一層お応えできる会社になることを目指してまいります。また現在展開している戦略的店舗拡大・先行投資などは、次の成長ステージへ向けての足固めであるとご理解頂ければ幸いです。

なお当上半期末の配当金は、1株当たり10円とさせて頂きました。期末配当金は1株当たり10円を予定しており、年間配当金は20円となる見通しです。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。全社員一丸となって、株主の皆様から「幸楽苑の株主で良かった」と思われるような経営に邁進してまいります。

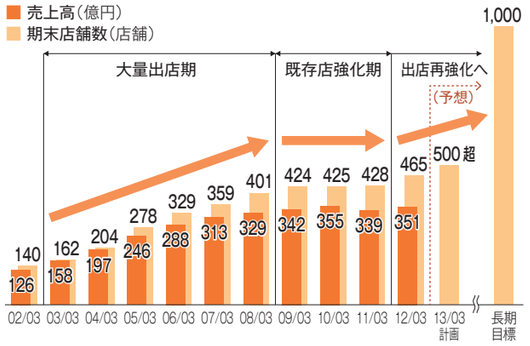
● 配当実績



最大の目標である国内1,000店舗へ向け、出店のスピードの加速とともに出店エリアも順調に拡大

出店戦略として総店舗数の10%を目安に積極出店を実施しており、平成25年3月期（第43期）は国内43店舗の出店計画に対し46店舗の出店を予定しております。出店エリアは新商勢圏である北海道に初めて出店しました。既存の商勢圏とともに、より強固なドミナント戦略を実行してまいります。

■売上高と店舗数の推移



北海道に初出店！ 幸楽苑厚別東店

国内1,000店舗へ向け、500号店を新商勢圏である北海道にオープンしました。

厚別東店

オープン初日から多くのお客様にお越し頂き、大盛況のうちに営業をスタート

本年10月29日に記念すべき国内500号店「厚別東店」がオープンいたしました。同店は当社にとって北海道初進出の店舗となりますが、お陰様を持ちましてオープン初日から多くのお客様にご来店頂くことができました。

今後は北海道のお客様に愛され、多くの方々に「幸楽苑」の名前を知って頂けるよう取り組んでまいります。

待望の海外1号店が7月オープン！ 幸楽苑エカマイ店（タイ・バンコク）

エカマイ店

■幸楽苑エカマイ店 概要

店舗名	幸楽苑エカマイ店
所在地	982/22 GATEWAY EKAMAI, M-118, Sukhumvit Rd., Prakanong, klongtoey, Bangkok 10110
店舗面積・席数	133m²（約40.2坪） 1階 24席　2階 24席　合計 48席
開店日	平成24 年7月18 日
従業員数	16名

オープン来、順調に営業が稼働。この成功モデルを足掛かりに海外2号店、3号店へと機動的に展開。

本年7月18日（現地時間）、待望の海外1号店「幸楽苑 エカマイ店」がタイのバンコク市内にオープンいたしました。エカマイ店は、現地ターミナル駅であるエカマイ駅に直結したバンコク市内有数のショッピングセンター（SC）「ゲートウェイ エカマイ」内に開店し、このような好立地条件も相俟って、1日平均来客数が500名強で推移するなど、順調に営業が続いております。なお同SCはこれからグランドオープンを迎える状況にもあり、グランドオープンを迎えた暁には、さらなる来客数増が強く見込まれるところでもあります。

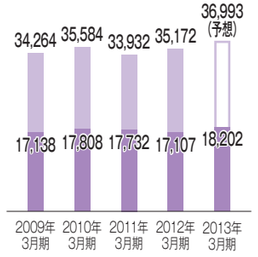
全くゼロのところから1つひとつの積み重ねが結実し、この度の成功に至ったタイ進出ですが、この一連の取り組みを通じ、タイには1日平均来客数7～10万人規模の魅力的なSCが数多く存在することも判明しました。当社としては今回の海外1号店に満足することなく、これを足掛かりに2号店、3号店とより条件の良いSCとの契約・出店を機動的に進めていく計画です。

「メニューも味もサービスも日本と同じままに」を基本としており、メニュー表もほぼ日本と同じ内容です。

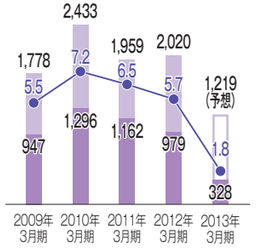
エカマイ店のメニューの一部

連結決算ハイライト Consolidated Financial Highlights

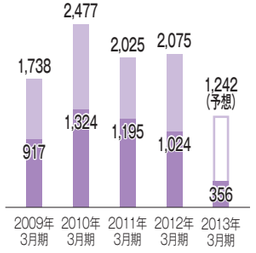
売上高（百万円）
■第2四半期　■通期



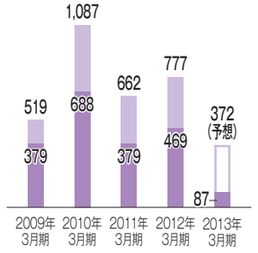
営業利益／売上高営業利益率（百万円）（%）
■第2四半期　■通期　●第2四半期



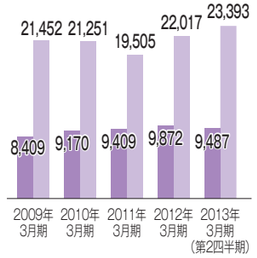
経常利益（百万円）
■第2四半期　■通期



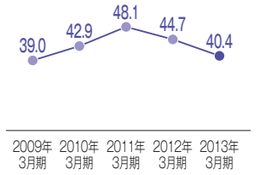
四半期（当期）純利益（百万円）
■第2四半期　■通期



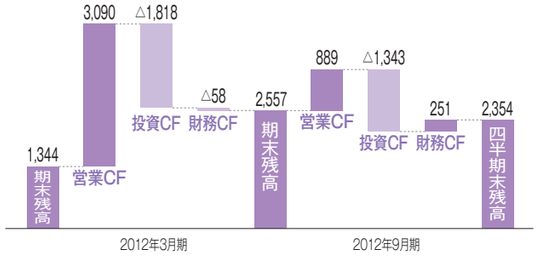
純資産／総資産（百万円）
■純資産　■総資産



自己資本比率（%）
●第2四半期　●通期



キャッシュ・フローの状況（百万円）



POINT

▶資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて156百万円減少し、4,015百万円となりました。これは、現金及び預金が60百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,532百万円増加し、19,378百万円となりました。これは、建物が362百万円、リース資産が1,111百万円、それぞれ増加したことなどによります。

▶負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて690百万円増加し、7,389百万円となりました。これは、一年内返済長期借入金が329百万円、流動負債「その他」に含まれる未払費用が394百万円それぞれ増加し、未払法人税等が298百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,070百万円増加し、6,517百万円となりました。これは、長期借入金が541百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が473百万円、それぞれ増加したことなどによります。

▶純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて384百万円減少し、9,487百万円となりました。これは、利益剰余金が74百万円減少し、自己株式が299百万円増加したことなどによります。

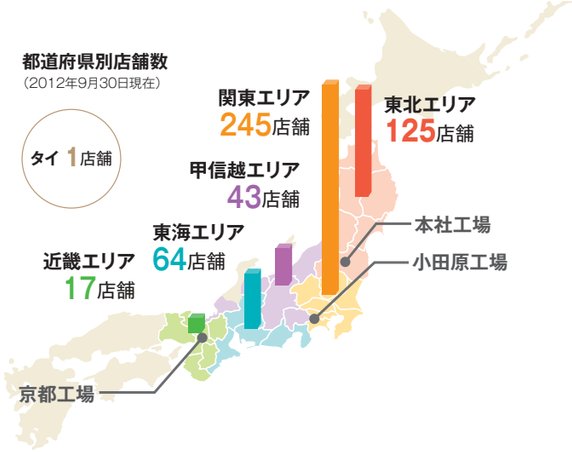
店舗ネットワーク Shop Network

上期の店舗状況

上期の店舗展開につきましては、年間43店舗（国内）の新規出店計画に対して、直営店「幸楽苑」30店舗の新規出店と4店舗のスクラップ・アンド・ビルドを実施いたしました。また、7月には海外1号店となるエカマイ店（タイ）をオープンさせております。

その結果、上期のグループ全店の店舗数は495店舗（前年同期比45店舗増）となりました。

都道府県別店舗数
（2012年9月30日現在）



第43期上期の新店舗紹介（2012/4/1～2012/9/30）

秋田県
- **秋田十文字店**（2012/4/16）横手市十文字町佐賀会字上沖田276番地1

宮城県
- **新矢本店**（2012/4/23）東松島市矢本字作田浦191番地2
- **西多賀店**（2012/6/25）仙台市太白区西多賀5丁目17番1号
- **新古川店**（2012/9/11）大崎市古川駅東二丁目10番16号

栃木県
- **鹿沼店**（2012/4/9）鹿沼市栄町2丁目15番地6
- **小山本郷店**（2012/5/28）小山市本郷町2丁目7番7号

群馬県
- **笠懸店**（2012/8/27）みどり市笠懸町阿左美592番地4
- **渋川店**（2012/9/24）渋川市有馬189番地

茨城県
- **土浦小松店**（2012/6/25）土浦市小松3丁目12番32号
- **古河関戸店**（2012/7/30）古河市関戸1790番地10
- **水戸柳町店**（2012/9/10）水戸市柳町1丁目2番6号
- **つくばみらい店**（2012/9/24）つくばみらい市小絹948番地1

埼玉県
- **フォレオ菖蒲店**（2012/4/23）久喜市菖蒲町菖蒲4900番地
- **草加店**（2012/7/17）草加市草加2丁目17番3号
- **本庄店**（2012/7/18）本庄市寿3丁目5番13号
- **浦和円正寺店**（2012/7/23）さいたま市南区大字円正寺502番地5
- **所沢小手指店**（2012/8/27）所沢市小手指町5丁目4番地1
- **飯能店**（2012/8/27）飯能市大字岩沢125番地1

東京都
- **自由が丘店**（2012/4/16）目黒区自由が丘1丁目12番地3 AR自由が丘ビル
- **八王子東中野店**（2012/4/23）八王子市東中野24番地6
- **江戸川篠崎店**（2012/5/22）江戸川区篠崎町1丁目260番地1
- **足立東伊興店**（2012/6/11）足立区東伊興一丁目13番9号
- **八王子市松木店**（2012/6/18）八王子市松木31番地16

千葉県
- **東金店**（2012/4/23）東金市東岩崎25番地7
- **島忠ホームズ蘇我店**（2012/4/23）千葉市中央区川崎町55-3
- **野田堤台店**（2012/6/25）野田市堤台125番地4
- **柏豊四季店**（2012/9/3）柏市豊四季284番地1

神奈川県
- **川崎千年店**（2012/4/16）川崎市高津区千年1193番地1
- **川崎菅生店**（2012/6/4）川崎市宮前区菅生2丁目8番2号
- **イトーヨーカドー横浜別所店**（2012/7/13）横浜市南区別所1-14-1
- **横須賀三春店**（2012/7/30）横須賀市三春町1丁目21番地2

長野県
- **駒ヶ根店**（2012/6/25）駒ヶ根市赤穂1472番地

新潟県
- **村上店**（2012/8/27）村上市上助渕1795番地1
- **上越店**（2012/9/24）上越市大字下門前712番地(25街区12)

第43期下期の新店舗紹介（2012/10/1～2013/3/31）

北海道
- **厚別東店**（2012/10/29）札幌市厚別区厚別東5条8丁目1番地10
- **アリオ札幌店**（2012/12/10）札幌市東区北7条東9丁目2-20

岩手県
- **盛岡津志田店**（2012/10/9）盛岡市津志田中央1丁目1番3号

山形県
- **上山店**（2012/11/12）上山市仙石字梅ノ木774番1

福島県
- **内郷店**（2012/11/19）いわき市内郷御厩町四丁目115
- **黒岩店**（2012/12/17）福島市黒岩字中島3-8、3-1

宮城県
- **新六丁の目店**（2012/10/1）仙台市若林区六丁の目南町8番38号

群馬県
- **前橋天川店**（2012/10/15）前橋市天川原町2丁目3番2

埼玉県
- **川口上青木店**（2012/10/15）川口市上青木西二丁目14番21号
- **島忠ホームズ三郷中央店**（2012/11/29）三郷市谷中200
- **新座東店**（2012/12/10）新座市東二丁目3番4号
- **深谷東方町店**（2013/2/25）深谷市東方町1387-1

東京都
- **葛飾南水元店**（2012/12/17）葛飾区南水元4丁目18-21、18-20
- **島忠ホームズ町田店**（2013/3/25）町田市三輪町字四号281-1外

千葉県
- **イオンモール津田沼店**（2012/10/29）習志野市津田沼1-23-1

神奈川県
- **茅ヶ崎常盤町店**（2012/10/15）茅ヶ崎市常盤町4番19号
- **川崎宿河原店**（2012/12/3）川崎市多摩区宿河原2-4445-1、446

京都府
- **京都洛西店**（2012/10/23）京都市西京区大枝中山町1番地127

※オープン日は2012年10月31日現在の見通しのため若干変更となる場合がございます。

会社概要 (2012年9月30日現在) Corporate Data

会社の概要

商　　号	株式会社　幸楽苑
設　　立	1970年11月11日
主な事業の内容	当社は、らーめん、餃子等を製造・直販するほか、フランチャイズ加盟店の募集、加盟店への麺・スープ等の食材並びに消耗品等の販売、経営指導業務、和食及びハンバーグ等の販売を主な事業とし、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫の26都府県及びタイに店舗展開をいたしております。
店　舗　数	495店舗 直営店　471店舗 FC店　　23店舗 タイ　　1店舗
資　本　金	2,661百万円
本店所在地	福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1
工　　場	郡 山 工 場：福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1 小田原工場：神奈川県小田原市中村原521-1 京 都 工 場：京都府京田辺市大住門田20
従 業 員 数	1,311名 上記従業員のほかに、臨時従業員3,447名（1日7時間45分換算）を雇用しております。

ホームページのご案内

当社ホームページでは店舗情報からサービス情報、工場案内の他、IR情報やCSRへの取り組みについてなど、当社を理解いただくための様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。

http://www.kourakuen.co.jp

幸楽苑　検索

取締役及び監査役 (2012年10月1日現在)

代表取締役社長	新井田　傳
代表取締役副社長	佐藤　清
専務取締役	武田　典久（管理本部長）
常務取締役	武田　光秀（商品本部長兼郡山工場長）
取締役	久保田祐一（経理部長）
取締役	青木　憲夫（開発本部長兼渉外部長）
取締役	佐藤　光之（店舗運営本部長）
取締役	渡辺　秀夫（総務部長）
常勤監査役	松本　廣文
監査役	前田　昭
監査役	星野　昌洋
監査役	石田　宏寿

監査役 前田昭氏、星野昌洋氏及び石田宏寿氏は会社法に定める社外監査役であり、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

執行役員

執行役員　馬場　定義（環境対策部長兼海外事業部長）

関連会社の概要

●株式会社 デン・ホケン
設　立　2002年2月19日
主要な事業の内容　保険代理店業務
資本金(出資比率)　3,000万円(100%)

●株式会社 スクリーン
設　立　2003年1月28日
主要な事業の内容　広告代理店業務
資本金(出資比率)　5,000万円(100%)

●KOURAKUEN (THAILAND) CO.,LTD.
設　立　2011年9月23日
主要な事業の内容　タイにおけるらーめんとギョーザを中心とした飲食店経営
資本金(出資比率)　600万バーツ/約1,500万円(49%)

公式facebookのご案内

当社の新商品案内や新店オープン情報など様々なニュースを配信しています。皆様のアクセスをお待ちしております。

http://www.facebook.com/Kourakuen

※当社ホームページの「HOME画面」下記のfacebookバナーからのアクセスも可能となっております。

株式の状況 (2012年9月30日現在) Stock Information

株式の状況

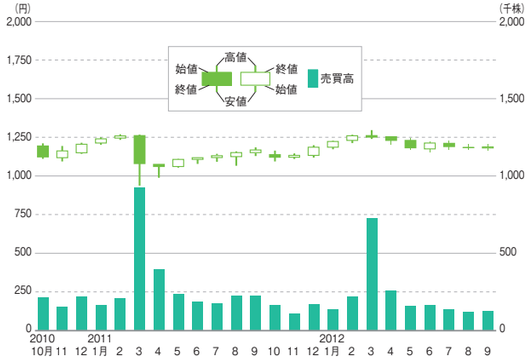
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	16,253,911株（自己株式14,530株を除く。）
株　主　数	19,484名

大株主

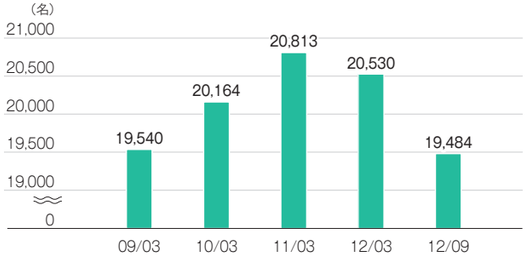
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新井田傳	2,832	17.42
有限会社エヌティ商事	1,336	8.22
日東富士製粉株式会社	445	2.74
幸楽苑従業員持株会	374	2.30
アサヒビール株式会社	337	2.07
株式会社東邦銀行	321	1.97
株式会社大東銀行	266	1.64
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託Eロ)	250	1.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託ロ)	193	1.19
サッポロビール株式会社	180	1.10

※持株比率は自己株式(14,530株)を控除して算出しております。

株価・出来高の推移

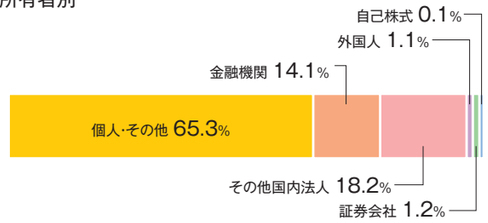


株主数の推移

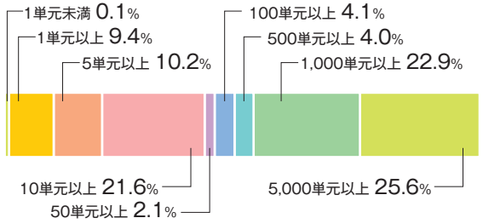


株式の分布状況

●所有者別



●所有株式数別



※100単元以上には、自己株式14,530株(0.1%)が含まれております。